

**“微笑みの国タイに行こう”**  
**タイ国際航空オープンコンペ2017開催決定**  
**優勝者にはタイ国際航空、往復航空券をプレゼント！**  
**関東12会場で6月20日(火)より順次開催**

タイ国際航空(東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリニビル)は、6月20日(火)より関東12会場(栃木県・茨城県・東京都・静岡県・埼玉県・千葉県)にて開催する「タイ国際航空オープンコンペ2017」を特別協賛いたします。各会場の入賞者には、優勝賞品の成田-バンコク往復航空券をはじめとして、豪華賞品を贈呈いたします。



タイは、バンコクを中心に国内に約270カ所以上のゴルフコースが存在し、その気候と合わせてコースの規模や設備も質が高く、多くの海外ゴルフトラベラーに人気のことから、“ゴルフパラダイス”とも呼ばれています。このたびタイ国際航空はより多くのゴルファーにタイのゴルフを知っていただくために「タイ国際航空オープンコンペ2017」を特別協賛し、各コースの優勝者には“ゴルフパラダイス”タイへの往復航空券を贈呈いたします。また、同時に、入賞・飛び賞受賞者にはシンハービールやヤマモリタイカレーなどのタイにまつわる賞品や、近年タイへ進出した「とんかつ和幸」と和幸商事からも協賛いただくなど、多数の賞品をご用意しております。

タイ王国のナショナルフラッグキャリアとして長年親しまれてきたタイ国際航空は、スポーツを通じてタイ・日本両国の友好を深めることを目的とし、本コンペを特別協賛するに至りました。タイ国際航空は、今後も様々な活動を通して、日本とタイを繋ぐかけ橋であり続けます。

◎ 「タイ国際航空オープンコンペ2017」 概要

- 主催 : 開催ゴルフ場
- 特別協賛 : タイ国際航空
- 協賛 : ヤマモリ株式会社、和幸商事株式会社  
株式会社池光エンタープライズ、ダンロップスポーツ株式会社
- 協力 : タイ国政府観光庁
- 運営 : 株式会社グリーンヒルズ
- 参加費 : 3,000円(税込) ※プレー代は別途、大会当日に開催ゴルフ場にてお支払いください。
- 申込方法 : 各ゴルフ場にてご予約ください。
- 優勝賞品 : タイ国際航空 成田 - バンコク往復エコノミークラス航空券(各会場1名様分)
- 競技方法 : 18Hストロークプレー<新ペリア方式(18Hまたは9H集計)>
- 結果発表 : 当日、プレー終了後に各会場にて行います。
- 参加資格 : アマチュアゴルファー
- 競技ルール : 各ゴルフ場の競技規則に準ずる

◎ 「タイ国際航空オープンコンペ2017」開催会場一覧

県名	ゴルフ場	開催日	プレー スタイル	パーティ /昼食	電話番号	プレー料金(参加費込)	集計
埼玉県	鴻巣カントリークラブ	6月20日(火)	キャディ	無/付	048-569-1141	¥14,860(税別)	9H集計
栃木県	ジュンクラシックカントリークラブ	7月2日(日)	セルフ	無/別	0287-96-3535	¥15,130(税込)	9H集計
東京都	GMG八王子ゴルフ場	7月19日(水)	キャディ	有/付	042-654-4311	¥15,500(税別)	18H集計
静岡県	富士の杜ゴルフクラブ	7月20日(木)	セルフ	無/付	0550-75-3005	¥11,240(税別)	9H集計
千葉県	レイクウッド総成カントリークラブ	8月2日(水)	キャディ	無/付	0476-36-1556	¥16,500(税込)	9H集計
茨城県	JGM笠間ゴルフクラブ	8月16日(水)	セルフ	無/付	0296-76-2580	¥9,830(税込)	9H集計
千葉県	一の宮カントリー倶楽部	9月18日(祝)	セルフ	無/付	0475-42-7200	¥15,000(税込)	9H集計
千葉県	真名カントリークラブ GPコース	9月22日(金)	セルフ	無/付	0475-24-5215	¥10,700(税込)	9H集計
栃木県	アイランドゴルフリゾート那須	9月27日(水)	セルフ	無/付	0287-74-0123	¥8,300(税込)	9H集計
栃木県	那須小川ゴルフクラブ	10月9日(祝)	セルフ	有/付	0287-96-2121	¥14,800(税込)	18H集計
千葉県	市原ゴルフクラブ 柿の木台コース	10月26日(木)	セルフ	無/別	0436-92-1711	¥10,800(税込)	18H集計
千葉県	東京国際空港ゴルフ倶楽部	12月12日(火)	セルフ	有/付	0479-76-5101	¥14,100 (利用税込・消費税別)	18H集計

◎タイ国際航空とは

タイ国際航空はタイ王国のナショナルフラッグキャリアで、バンコクを基点とし、タイ国内はもとより近隣アジア各国、オーストラリア、ヨーロッパ、中東へとルートを広げ、現在60都市以上に乗り入れています。

日本への乗り入れは、運航開始と同時の1960年5月からで、50年以上日本とタイのかけ橋となってきました。現在（2017夏期スケジュール）、日本-バンコク間を週75便（コードシェア便を除く）の最多の翼で結んでいます。

